

ふるさと未来講座「歴史」福井③

「寛文近江・若狭地震と小浜藩による復興

—「歴史地震」研究から過去の地震災害を学ぶ—

日 時：2月11日（火・祝）14：00～15：30

講 師：産業技術総合研究所 地質情報基盤センターアーカイブ室

滋賀県立琵琶湖博物館 特別研究員

小松原 琢 氏

会 場：福井県生活学習館（ユウ・アイ ふくい） 映像ホール

（サテライト会場 若狭図書学習センター 講堂）



本講座では、1662年に若狭を襲った寛文地震について、「歴史地震」研究の観点から、古文書・古記録の文献調査と地質調査の成果を合わせ、歴史地理学的に考察を行いました。「歴史地震の講演を聴いて、今後の災害時に生かせることは何か」についてグループで話し合い、現代の災害復興にも通じる「創造的復興」のあり方について意見交換を行いました。

参加された方々からは、「歴史を探求することで、今につながる社会ができてきたことを改めて認識させていただきました」「自分の生活の中で、今まで思いもつかなかった視点で考えることができる機会となりました」「寛文2年の地震は、古文書を読んでしか知りませんでした。よりよくわかり、今後もっと調べたいと思いました」などの感想が寄せられました。